

B日程	英語	国際経済学部
-----	----	--------

1

I

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
C	D	C	B	D	B	D	C

II

<出題意図>

英文テキストの主題に関連した問題に対する回答（提案）を、指示された長さで、論理的でわかりやすい英文にまとめる能力が試されており、内容・言語・構造（読みやすさ）について総合的に評価する。

2

<問題作成の基本的な考え方について>

国際経済学部のアドミッション・ポリシーでは、英語に関しては「読む・書く・話す・聞く」の4技能をバランスよく習得し幅広い基礎学力を身に着けていることを求めている。このことから、英語による質問に対して適切な回答を英語でアウトプットする能力を持っているかを計りたい。また、自らの考えを論理的にまとめ、わかりやすく伝えようとする意欲を計りたい。

<試験問題の内容および意図について>

（内容）

2030年の冬季オリンピック大会が札幌市で開催されることになった場合の利点と懸念について、それぞれ1つずつ、自身の見解を述べる。

答えは120～150語の英文にまとめる。

（意図）

設問に対する回答を、指示された長さで、論理的でわかりやすい英文にまとめる能力が試されており、内容・言語・構造（読みやすさ）について総合的に評価する。